



# 令和4年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 北海道ブロックラウンド 競技・審判運営上の確認

## 1 競技規則について

本大会は2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項により実施する。

ネットの高さは男子2m43cm、女子は2m24cmとする。競技は全て3セットマッチのトーナメント戦でおこなう。今大会は、中体連・高体連特別ルールは適用しない。今大会使用球は男子ミカサ製・女子モルテン製を使用する。

## 2 チーム構成について

- 1) チームは、有効にエントリーされた部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。そして、試合ごとに14名以内（2名以内のリベロを含む）の選手をエントリーすることができる。

なお、監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。

- 2) 部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナーのチームスタッフに変更がある場合は、代表者会議終了時まで今大会を通してチームスタッフ変更届を提出することによって、変更することができる。
- 3) 選手は18名エントリーとし、申し込みのあとからの変更を認めない。コンポジションメンバーは試合ごとに14名以内を選抜し、各チームは前試合の1セット終了後（第1試合は開始30分前）までに本部競技担当者まで提出し確認を受ける。（ユニフォームを確認する場合がある）

試合が連続する場合は、試合終了後速やかに提出すること。

- 4) 外国人選手の登録は2名までとし、試合ごとのコンポジションに記載できる外国人選手は2名とする。したがってベンチ入り2名、オンザコートも2名とする。ただし、Vリーグ所属チームについてはVリーグ規定を適用し、その内訳は外国人選手1名+アジア枠選手の計2名とする。

### 5) リベロのエントリーについて

- ① 正規選手が12名以下の場合、リベロの数は0名～2名。
- ② 正規選手が13名または14名の場合、リベロは1名～2名。（天皇杯皇后杯ルール）

- 6) チームキャプテンと監督の両者は、チームメンバーの行為や規律に対して責任を負う。リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。

## 3 ベンチへの着席について

ベンチには有効にエントリーされた部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・通訳各1名、選手14名以内の計20名以内の着席を認める。（ドクターについては、実行員会が指定した席に着席する）着席の際、チーム役員は直径6cm程度の円台（色は自由）の役職マークを左胸部につけること。また、公式練習の際、コンポジションメンバー以外のエントリーメンバーがボールキーパーとして参加することを

認める。その際は、試合用ユニフォーム以外のチームで統一された服装を着用すること。

#### 4 試合開始時刻について

- 1) 第1試合開始予定時刻は男子・女子ともに9時30分とする。以降試合開始時刻を設定する。
- 2) 練習コートを立ててないので、ウォーミングアップはネット・ボールの使用を認め、公式練習を含めた31分間とする。ただし、隣接するコートにボールが入らないようにボールキーパーを配置すること。
- 3) 同一チームが連続試合となる場合は、30分後にプロトコールを開始する。
- 4) プロトコール終了後、15分経過してもチームがゲームコートに現れない場合はその試合を没収する。
- 5) 各試合の当該チーム合同練習は時間設定をする。

#### 5 コートワイピングについて

- 1) コート内の選手が各自用意しているタオルで、ラリー終了からサービス許可までの間に行うこと。ただし、コンポジションメンバー以外のエントリーメンバーを最大2名クイックモップパーとして配置することを認める。服装は、試合用ユニフォーム以外の統一された服装とし、位置は監督席と記録席の間、2名の場合はベンチの両端に各1名配置すること。なお、クイックモップパーはモッピングだけを目的とし、応援は慎むこと。
- 2) タイムアウト中、およびセット間については、ベンチにいる交代選手またはクイックモップパーがモップを使っても構わない。

#### 6 リベロについて

- 1) リベロは、他の選手と対照的な色のユニフォームを着用すること。
- 2) サービスのホイッスルの後に行われるリプレースメントは、サービスヒットの前であれば拒否されないうが、そのラリー終了後に口頭でゲームキャプテンに注意される。同一試合内にリプレースメントの遅れが再発した場合は、プレーは直ちに止められ、遅延行為に対する罰則が適用される。しかし、その時のリプレースメントは、罰則の段階に関係なく認められる。
- 3) ラリーがノーカウントとなった時は、リベロのリプレースメントはできない。
- 4) リベロが1人しかいなくなった場合や、1人しか登録されていない場合では、そのリベロがプレーできなくなったときやプレーできなくなったと宣言されたときには、監督（監督不在の場合はゲームキャプテン）はその時点でコート上にいない他の選手（リベロと入れ替わった選手を除く）を、試合終了までリベロとして再指名することができる。

7 ラリー中に選手が負傷し、ラリーが中断され、ノーカウントとなった場合、その選手の選手交代は認められるが、タイムアウトは認められない。

#### 8 ユニフォームについて（シューズ・サポーターを含む）

- 1) Vリーグ所属チームについてはVリーグ規定を適用し、その他のチームについてはJVA規定を適用する。
- 2) JVAが公認するメーカー製以外のユニフォームを着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。露出する場合はその企業ロゴをマスキングすること。
- 3) パワーパンツ、アンダーシャツ等を着用する場合は、ユニフォームからはみ出してはいけない。ジャー

ジ、パンツ、ソックスの色とデザインは（リベロを除き）チームで統一されなければならない。

4) 医療を目的としたサポーター、コルセット類はプレー上危険、プレーに有利に働く場合を除いて規制はしない。しかし、明らかに色が違う医療用サポーターとコルセット類（腰用等）はユニフォームの下に着用すること。

#### 9 チーム役員について

- 1) チーム役員は、ジャケットを着用するか、統一されたトレーニングウェアを着用しなければならない。
- 2) 監督がジャケットを着て、コーチ・マネージャーが統一されたトレーニングウェアを着てもよい。
- 3) 選手と違うトレーニングウェアを着用する場合は、チーム役員で統一されたものを着用する。ただし、中学校・高校チームの場合は、監督・コーチは統一された服装で、マネージャーはチームで統一された服装でベンチに着席のこと。

#### 10 その他

- 1) ベンチには飲料、救急用具などの必需品以外を持ち込まないこと。ボールケースはベンチには置かず、コートのもも端（後方）に置くこと。
- 2) 会場の開館時間は8時00分とするが、各チームについては試合ごとの入館時刻を設定するので時間厳守をお願いしたい。
- 3) 今大会のコートオフィシャル6名（ラインジャッジ、点示）について、男子Aコート第1試合はSIGNAL・東海大学札幌校舎、Bコート第1試合は北翔大学・東海大学附属札幌高等学校が行う。女子Aコート第1試合は北翔大学、Bコート第1試合は札幌大学が行う。男女とも第2試合以降は、前試合の敗者が行う。
- 4) コートワイピング用タオルの交換用を持参のこと。
- 5) 今大会は、代表者会議終了後、代表者にて開会式を行う。  
また、北海道ラウンド優勝チームは、記念撮影があるのでビクトリーTシャツを着用すること。
- 6) 北海道ブロックラウンド優勝チームにはファイナルラウンドへの通過証を授与する。